

フォーム改善のプロが使う

究極のチェックリスト

～送信完了率を上げる50の秘訣～



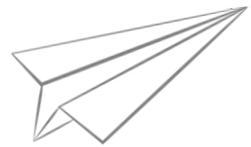
はじめに

フォームは、ウェブサイトやアプリにおいてユーザーとのコミュニケーションを促進しコンバージョンを達成するための重要な要素です。

しかし、多くの企業では、フォームの最適化が十分に行われておらずせっかくのチャンスを逃しています。

本ホワイトペーパーではフォーム改善のプロが実践する50の秘訣を公開送信完了率を上げるための具体的な方法をお伝えします。

最低限、これだけは フォーム改善 キホンの7項目





キホン#01 不要なボタンはないですか？

せっかく入力したものが誤動作で消えてしまうと、離脱の原因になります



改善のポイント

- ✓ 「クリア」「リセット」「戻る」などのボタンは誤動作の原因になります。
- ✓ 誤動作の原因はなるべくなくしましょう。



キホン#02 不要なリンクはないですか？

ユーザーがフォーム入力に集中することで、送信完了率が高まります



改善のポイント

- ✓ フォーム入力の集中の妨げになるものは削除しましょう。
- ✓ キャンペーンページへのバナーは不要です
- ✓ ヘッダーやフッターのリンクもなるべく削除しましょう



キホン#03 入力項目に、入力例が表示されていますか？

ユーザーの思考を少しでも減らして、スムーズな入力を促しましょう



改善のポイント

- ✓ 各項目の入力例が書かれているだけで、ユーザーの迷いが減ります。
- ✓ 入力例であることが明らかにわかるように表示しましょう。



キホン#04

入力項目の必須項目はわかりやすいですか？

ユーザーの迷いを減らすことで、スムーズな入力を促しましょう



改善のポイント

- ✓ 上記悪い例のように、※で注釈するとユーザーにとって二度手間になります。フォームでは注釈せずに、各項目ごとに「必須」と明記しましょう。
- ✓ 必須 / 任意は色やアイコンで感覚的に識別しやすくしましょう。
- ✓ ユーザーに余分な思考をさせないことがポイントです。



キホン#05 全角・半角で迷わせていませんか？

ユーザーの思考を少しでも減らして、スムーズな入力を促しましょう



改善のポイント

- ✓ ユーザーが入力形式に悩むことなく、スムーズに入力できるようにしましょう。
- ✓ システム側で全角 / 半角を自動変換できると理想的です。



キホン#06 ハイフンの有無を迷わせていませんか？

ユーザーの思考を少しでも減らして、スムーズな入力を促しましょう



改善のポイント

- ✓ ユーザーがハイフンに悩むことなく、スムーズに入力できるようにしましょう。
- ✓ システム側でハイフンの有無を自動で処理できると理想的です。



キホン#07 エラー表示はわかりやすいですか？

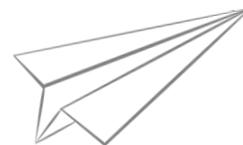
ユーザーの思考を少しでも減らして、スムーズな入力を促しましょう



改善のポイント

- ✓ エラー項目が識別しやすいように、入力項目を赤枠で囲うなどしましょう。
- ✓ エラーに対して何をどう直せばいいのかを文字で明記しましょう。
- ✓ 入力時にリアルタイムで表示されると理想的です。

**プロ直伝！
送信完了率を高める
究極のチェックリスト #50**





プロ直伝 コンバージョンと設計を最適化せよ

<input type="checkbox"/>	1	フォームの目的が明確でユーザーにとってわかりやすいか？
<input type="checkbox"/>	2	コンバージョンを後押しするメッセージをフォームの上または横に表示されているか？
<input type="checkbox"/>	3	フォーム送信に不要なリンクを削除しユーザーの注意を集中させているか？
<input type="checkbox"/>	4	長いフォームは複数のステップに分割し心理的な負担を軽減できているか？
<input type="checkbox"/>	5	ユーザーレビューやセキュリティ保証などで信頼性を高めているか？
<input type="checkbox"/>	6	フォームの項目数を最小限に抑えユーザーの負担を減らせているか？
<input type="checkbox"/>	7	必須項目と任意項目を明確に区別できているか？



プロ直伝 入力体験をウルトラスムーズにせよ

<input type="checkbox"/>	8	入力欄のサイズを入力情報量に適したものにす
<input type="checkbox"/>	9	タップやクリックしやすい 十分なサイズの入力欄を確保する
<input type="checkbox"/>	10	入力欄を視覚的に識別しやすいデザインにする
<input type="checkbox"/>	11	フォーカスされた入力欄を明確に区別する
<input type="checkbox"/>	12	自動入力機能でユーザーの入力手間を減らす
<input type="checkbox"/>	13	入力例や入力形式のヒントを提供する
<input type="checkbox"/>	14	郵便番号から住所を自動入力する機能を提供する
<input type="checkbox"/>	15	日付入力にはカレンダーウィジェットを使用する
<input type="checkbox"/>	16	電話番号入力では、入力タイプを数字に切り替える



プロ直伝 エラーというネガティブを最小化せよ

<input type="checkbox"/>	17	入力エラーをリアルタイムに表示する
<input type="checkbox"/>	18	エラーメッセージを入力欄の近くに表示する
<input type="checkbox"/>	19	エラーメッセージは 具体的な問題と修正方法を伝える
<input type="checkbox"/>	20	入力エラーの箇所を視覚的に伝える
<input type="checkbox"/>	21	送信後もエラーのある入力欄にフォーカスを当てる



プロ直伝 送信ボタンまで気を抜くな

<input type="checkbox"/>	22	送信ボタンのラベルでアクションを明確に表す
<input type="checkbox"/>	23	送信ボタンを目立つデザインにし 簡単に見つけられるようにする
<input type="checkbox"/>	24	送信ボタンを入力欄の下または右側に配置する
<input type="checkbox"/>	25	送信ボタンをフォームの他の要素と 視覚的に区別する
<input type="checkbox"/>	26	送信ボタンをクリック/タップしやすい 十分なサイズにする



プロ直伝 モバイルでも使い勝手が悪くないか？

<input type="checkbox"/>	27	タップしやすい十分なサイズの 入力欄とボタンを使用する
<input type="checkbox"/>	28	入力欄をタップした際 適切なオンスクリーンキーボードを表示される
<input type="checkbox"/>	29	必要に応じて、モバイル専用の入力UIを使う



プロ直伝 送信後のフィードバックで充足を提供せよ

<input type="checkbox"/>	30	送信ボタンを押した後、即座に送信中であることを示すフィードバックを表示する
<input type="checkbox"/>	31	送信完了後、明確な完了メッセージを表示する
<input type="checkbox"/>	32	完了メッセージに 次のステップやユーザーメリットを表示する
<input type="checkbox"/>	33	完了メッセージとともに関連コンテンツや クロスセルへの導線を提供する



プロ直伝 安心感が大事、プライバシーとセキュリティ

<input type="checkbox"/>	34	プライバシーポリシーへのリンクを フォーム上または近くに提供する
<input type="checkbox"/>	35	個人情報の収集と利用目的を明示する
<input type="checkbox"/>	36	フォームがSSL/TLSで保護され 安全に送信されることを示す
<input type="checkbox"/>	37	パスワードの入力欄は デフォルトで非表示のドット（●）にする
<input type="checkbox"/>	38	クレジットカード情報の入力欄は セキュリティコードの説明を表示する



プロ直伝 アクセシビリティに配慮せよ

<input type="checkbox"/>	39	ラベルとプレースホルダーのコントラスト比を十分に確保し、視認性を高める
<input type="checkbox"/>	40	フォーム操作をキーボードのみで可能にする
<input type="checkbox"/>	41	タブキーでのフォーカス移動順序を適切に設定する



**プロ直伝
分析と改善を怠るな**

<input type="checkbox"/>	42	フォームの送信完了割合を測定する
<input type="checkbox"/>	43	フォームの離脱率が高い箇所を特定し、改善に役立てる
<input type="checkbox"/>	44	フォームの各項目についてA/Bテストを実施し、最適化する
<input type="checkbox"/>	45	ユーザーのフィードバックを収集し、フォームの改善に活かす



プロ直伝 送信完了メールから始まる

<input type="checkbox"/>	46	メールのデザインをブランドのイメージと一貫性のあるものにする
<input type="checkbox"/>	47	メールをシンプルで読みやすいレイアウトにする
<input type="checkbox"/>	48	重要な情報を見やすく強調する
<input type="checkbox"/>	49	メールの件名でユーザーの注目を引く
<input type="checkbox"/>	50	次のステップやCTAを明示し、ユーザーを次のアクションに誘導する

チェックリストの活用方法

チェックリストを活用することで
フォームの現状を把握し
改善のための具体的なアクションを
特定することができます。

まずはチェックリストで確認して
現在のフォームに不足している項目や
改善の余地がある部分を洗い出しましょう。

次に、優先順位をつけて改善案を立案し
効果を検証しながら、最適化を進めていきます。

送信完了率を上げるためのポイント

フォームの送信完了率を上げるためには
ユーザーの行動を理解し、ニーズに合わせて
フォームを最適化することが重要です。

デバイスごとの送信完了率を測定し
離脱率の高い箇所を特定することで
改善のポイントを見つけることができます。

また、ユーザーのフィードバックを収集し
その声に耳を傾けることも欠かせません。

プロのサポートを活用しよう

フォーム改善に取り組む中で
自力での改善が難しいと感じた方は
ぜひプロのサポートを活用してください。

私たちは、フォーム改善のプロとして
お客様の課題に合わせたサービスを提供しています。

送信完了率の調査から改善案の立案
実装までをワンストップでサポートいたします。

おわりに

フォームの最適化は、ウェブサイトやアプリのコンバージョンを大きく左右する重要な要素です。
本ホワイトペーパーで紹介した50の秘訣を活用し
送信完了率の向上に取り組むことで
ビジネスの成果につなげていただければ幸いです。

フォーム改善にチャレンジする皆様を
私たちは全力でサポートいたします。